

エネ基本計画見直しでの「原発を重要電源に再稼働推進」に続いて **2050年に向けた国の長期エネ政策にも 「原発も主要な選択肢」とはとんでもない!!**

一経産相主催の「エネ情勢懇談会」が3月30日の会議で「論点」提示一

地球温暖化対策の国際的枠組み「パリ協定」を踏まえるとして、2050年を見据えた国のエネルギー政策の方向性を検討する経産相主催の有識者会議「エネルギー情勢懇談会」は3月30日の会議で、再生可能エネや火力とともに原発を「主要な選択肢」とする論点が示されました。

エネ情勢懇談会は、昨年8月に第1回目の会議を開きましたが、今回の論点を4月に提言としてまとめ、2030年までの国のエネ政策「エネルギー基本計画」見直しに反映させる方針です。

論点では、エネルギー情勢について「脱炭素化の潮流が大きくなっている」と説明。エネルギーの選択に当たっては「あらゆる選択肢の可能性を追求する」とし、「主要な選択肢」に再生エネ、原発、火力をあげましたが、50年時点の電源構成の数字は示していません。

ところが、原発については「人材・技術・産業の基盤強化に直ちに着手し、安全性・経済性などに優れた炉の追求」などを盛り込んでいます。また、現行のエネ基本計画で掲げている「原発依存は可能な限り低減させる」方針は「堅持すべき」としています。（「しんぶん赤旗」3月31日参照）

4月イレブンアクションにご協力を！ 4・11昼休み宣伝署名行動

福島第一原発事故から7年1カ月のイレブンアクションです。ご参加ください。

◇日時 4月11日（水）12時15分～

◇場所 紀伊国屋書店札幌本店前（北5西5）

◇主な行動 音宣伝、再稼働させない道民署名、ラシ配布など

チェルノブイリ原発事故32周年。原発のない世界と日本、北海道への道を考える講演会

◎日時 4月24日（火）18:30～

◎会場 札幌エル・プラザ2階環境研修室1、2

◎第1部：講演「チェルノブイリ 3度目の旅」

講師：室崎和佳子さん（民主文学会会員）

第2部：道政報告「道の原発・エネルギー予算と道議会論戦」

報告：佐野弘美さん（共産党道議会議員）

— 資料代 300円 —

◎主催：原発問題全道連絡会／国民大運動道実行委員会

原発停止から丸6年。

再稼働するな！ させるな！

北海道大行進に集まろう！

☆日時 5月5日（土・こどもの日）13時

☆場所 札幌市中央区大通公園西3丁目☆集会と行進 大通西3丁目⇒北電本社前解散☆主

催 泊原発を再稼働させない北海道連絡会

泊原発
再稼働するな!!

2018
させるな!!

北海道 大行進

北海道の自然と
産業、子どもたちの
未来を守ろう!

原子力に依存しない
エネルギー社会を
つくろう!

2018年
5月5日
(土・子どもの日)

札幌市
大通公園
西三丁目

集合 13:00
出発 13:30



5月5日子どもの日は、
6年前に泊原発が停止した日です。
この6年間、北海道は
原発の電気を使わなくとも大丈夫でした。
これからも、北海道は
原発の電気を使わなくとも大丈夫です。

泊原発を再稼働させる必要は
まったくありません。
北海道の自然と産業、
子どもたちの未来を守るために、
原子力に依存しない
エネルギー社会を作りましょう!

主催: 泊原発を再稼働させない北海道連絡会
問い合わせ先: skawahara1217@nifty.com 090-8278-4990 (川原)